レポート 市政世論調査

声なき声をさぐる

豊かな都市づくりに反映

市民の皆さんが市政に何を期待しておられるかを調査し，豊かな都市づくりに役立てようーというねらいで去る8月，初めて新潟市政世論調査を実施しました。調査の対象は満20歳以上の市民の皆さんを層化副次無作為抽出法で選び，700人の方にお願いしました。調査にご協力くださいました皆さんにお礼申し上げます。

新潟市の未来像

港湾都市、工業都市、商業都市…を望む人が多い

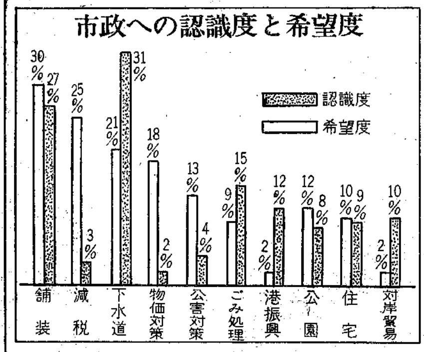
【問い】あなたは、新潟市が今後どんな都市となるのが望ましいと思いますか?

①港湾都市 二一%
②工業都市 一九%
③商業都市 一九%
④教育文化都市 一五%
⑤観光都市 五%
⑥その他 六%
⑦わからない 一七%

【問い】市が最も力を入れている施策は何だと思いますか?

【問い】市に最も力を入れてほしいと思う施策は何ですか?

以上二つの認識度、希望度についての問いについては、下の図表のような答えがありました。



【問い】あなたは新潟市に住んで何年になりますか?

①一年未満 二%
②五年未満 八%
③十年未満 一二%
④二十年未満 一三%
⑤二十年以上 六五%

【問い】新潟市に住んで十年未満の人にお聞きします。市にくる前はどこに住んでいましたか?

①県内 六七%
②関東 一五%
③北陸 七%
④東北太平洋側 四%
⑤東北日本海側 四%

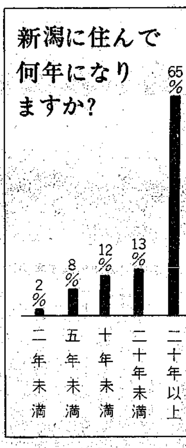
そのほか九州二%。北海道、東海、近畿、山陽が各一%でした。

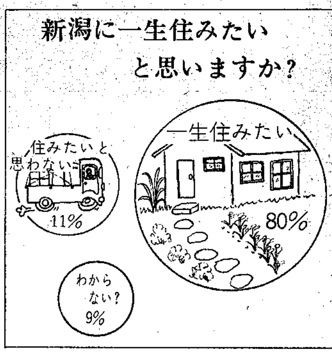
【問い】あなたは新潟市に一生住みたいと思いますか?

①一生住みたい 八〇%
②一生住みたいと思わない 一一%
③わからない 九%

同格都市の状況が不明のため、この数字の評価は困難であるが、本年八月新潟県で県内を対象に実施した世論調査では「一生住みたい」が七四%でした。

一生住みたいと思わないと考えている人は、年齢別でみると二十代が最も多く三三%を占め、高年齢になるに従ってその率は減少している。居住年数別には一年未満、五年未満が断然多く、それぞれ四六%、四五%を占め、居住年数が長くなるに従ってその率は減少している。





カやハエが多い

生活様式が変わり、特にそう感じるのでしょうか…?

【問い】現在住んでいる地区の環境について、日ごろ不満に思っていることは?

①カが多い 三六%
②ハエが多い 二二%
③道路を歩くと車両であぶない 一八%
④水はけが悪い 一八%
⑤騒音 一五%
⑥ほこりっぽい 一五%
⑦遊び場がない 一五%

カやハエが多いーという不満が上位を占めている。現実にはカ・ハエは年々減少していると推測される。このような結果が出たことは、衛生思想の普及と生活様式の変化がおもな原因との見方もなされているのだが…。

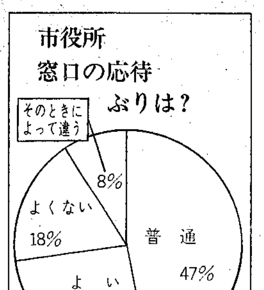
【問い】現在住んでいる地区に、どんな施設がほしいとお考えですか?(解答者対照比率)

①道路舗装 二七%
②子供の遊び場 二三%
③下水道 二〇%
④公園 一四%
⑤駐車場 一二%
⑥トイレの水洗化(公共下水道) 一一%
⑦道路の拡張 一一%

【問い】この一年間に市役所の窓口を訪ずれた人にお聞きします。あなたは、そのときの係員の態度をどう感じましたか?

①普通 四七%
②よかった 二七%
③よくなかった 一八%
④そのときによって違う 八%

地方自治体職員についての住民の評価は、大都市の場合、だいたいよいが二五%、悪いは一〇%というのが一般的のようである。



【問い】現在住んでいるところをもっと住みよくするために、町内で協同して何かをやろうとする場合、あなたは?

①進んで協力する 五一%
②やむをえず協力する 二七%
③協力しない 七%
④わからない 一五%

【問い】市道の舗装は一度に実施することは財政的に困難です。そこで優先順位についてのあなたのお考えは?

①交通量の多いところ優先 五九%
②地区別に均等を図る 二〇%
③住宅密集地を優先する 一一%
④その他 三%
⑤わからない 七%

事業と市民負担

受益者に負担を、まず減税を—が同じ比率

【問い】今後、市を発展させるためには、どのような考えで計画を進めてゆくのがよいと思いますか?

①産業が盛んになって、地元が豊かになるよう、産業基盤の整備に重点をおく 五〇%
②公園をふやしたり、そのほかいろいろ生活環境を整備することに重点をおく 三二%
③どちらともいえない 一〇%
④わからない 八%

【問い】市がやらなければならない事業はたくさんあります。しかし多くの事業をするためには、皆さんの税金や負担金などで一部をまかなわなければなりません。事業と税金などの負担についてのお考えは?

①その事業によって利益を受ける人から、ある程度の負担をしてもらう 三九%
②まず税金を安くすることを考えるべきだ 三九%
③事業を多くするなら税金は少し高くてもしかたがない 七%
④税金も事業もいまのままでよい 六%
⑤わからない 九%

物価をどう思う

新潟市の物価は普通、高いと思う—がほぼ同比

【問い】新潟市の物価をどのように感じていますか。高いか安いか?

①普通 四二%
②高い 四一%
③安い 三%
④わからない 一四%

これは具体的に比較するものがない意識の調査であり、おそらく他のどこの都市においても、このような調査を行なえば高いという結果が出ることが推測される。「高い」が特に高率の品目は肉類六八%、野菜五五%、魚四六%と生鮮食料品で占めている。次が交通費の四五%であった。

(注)四十三年の消費者物価地域差指数調査(総理府統計局)では、全国県庁所在地四十七都市の平均を一〇〇とした場合、本市の総合は一〇三で十五位。

早期検診 早期治療 新潟医院案内

西堀皮フ科 診療時間 P.M9.30～A.M6.00
診療所長 田中満
新潟市西堀前通七 電話二三—二五九一番

熱田放射線科
診療所長 熱田修
新潟市本町七(渡良ビル) 電話二二—七五四五番

労災指定救急・診療所・入院給食
樋口外科医院
樋口通
新潟市山木戸六(バス停裏) 電話四五—三〇三九番

胃腸科・呼吸器科
新潟中央放射線科診療所
長谷川敏之
新潟市白山浦一(県庁分館脇) 電話六六—八四八三番

放射線科・内科
真板胃腸科
真板秀夫
新潟市西湊町一丁目 電話二三—三三七七番

前田内科
前田政二
新潟市曙町曙公園前 電話二三—二六〇七番

産科・婦人科・外科 ＜入院随意＞
佐々木医院
優生指定医 佐々木繁
小針小学校前 電話六五—〇〇一八番

内科・小児科
塚田医院
塚田国男
新潟市下所島(西跨線橋東詰) 電話四五—五〇三九番

耳鼻咽喉科＜入院随意＞
椎谷医院
椎谷正男
新潟市関屋堀割町一 電話六六—二八五〇番

この欄の広告の取り扱いは新潟事業センターへ